

11. 城泊・寺泊による歴史的資源の活用

令和2年度予算案額：
100百万円

概要

城や社寺を日本ならではの文化が体験できる宿泊施設として活用し、地方での長期滞在や旅行消費額の増加を目指すべく、宿泊施設のインバウンド・富裕層向け滞在環境整備、体験コンテンツの造成、多言語化、コンシェルジュ対応の充実を図る。

●**対象者** 地方公共団体、DMO、地域協議会等

- 支援内容**
- (1)城泊・寺泊専門家派遣
城や寺をインバウンド向け宿泊施設として利活用することに意欲がある実施主体に向けて、自治体・地域住民への理解の促進や宿泊施設化を進めるコンサルティングを目的として専門家を派遣
 - (2)城泊・寺泊の支援
 - ①城泊
既に城泊の取組を実施中又は具体的に計画をしている城泊の磨き上げとインバウンド対応強化を支援
 - ②寺泊
既に日本人向けに運営がされている宿坊の館内設備等のインバウンド対応整備を支援
 - (3)海外に向けた魅力発信・認知度向上
城・寺等の歴史的資源を活用した宿泊施設への実際の集客を図るためのコンテンツ作成
城・寺等の歴史的資源を活用した宿泊施設の宿泊者増につながる海外向け魅力発信・認知度向上、広報用素材の作成

事業イメージ

○ 城泊・寺泊専門家派遣

城や寺をインバウンド向け宿泊施設として利活用することに意欲がある実施主体に向けて、自治体・地域住民への理解の促進や宿泊施設化を進めるコンサルティングを目的として専門家を派遣



○ 城泊

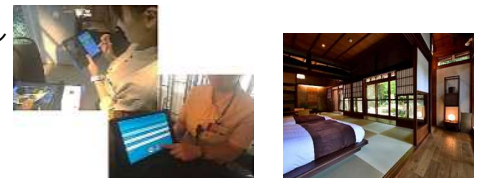
既に城泊の取組を実施中又は具体的に計画をしている城泊の磨き上げとインバウンド対応強化を支援

【城泊（キャッスル・ステイ）のインバウンド化】（補助率：1/2）

インバウンド・富裕層向け滞在環境整備

【体験コンテンツ造成・インバウンド化】（補助率：1/2）

城主体験、侍体験、グランピング等 体験コンテンツの造成、多言語化、モニターツアー実施



●事業実施主体：地方公共団体、DMO、地域協議会等

○ 寺泊（宿坊）

既に日本人向けに運営がされている宿坊の館内設備等のインバウンド対応整備を支援

【宿坊のインバウンド化】（補助率：1/2）

インバウンド・富裕層向け滞在環境整備

【体験コンテンツのインバウンド化】（補助率：1/2）

写経、座禅、茶礼等 体験コンテンツの造成、多言語化、モニターツアー実施



コンシェルジュ多言語対応支援

地域資源を活用した、観光コンテンツの発掘・磨き上げ・インバウンド化

●事業実施主体：地方公共団体、DMO、地域協議会等

○ 海外に向けた魅力発信・認知度向上

城・寺等の歴史的資源を活用した宿泊施設への実際の集客を図るためのコンテンツ作成

【海外に向けた魅力発信・認知度向上】

城・寺等の歴史的資源を活用した宿泊施設の宿泊者増につながる海外向け魅力発信・認知度向上、広報用素材の作成



①海外向け魅力発信

②広報用素材作成

○問い合わせ先：国土交通省 観光庁 観光資源課
電話 03-5253-8925